

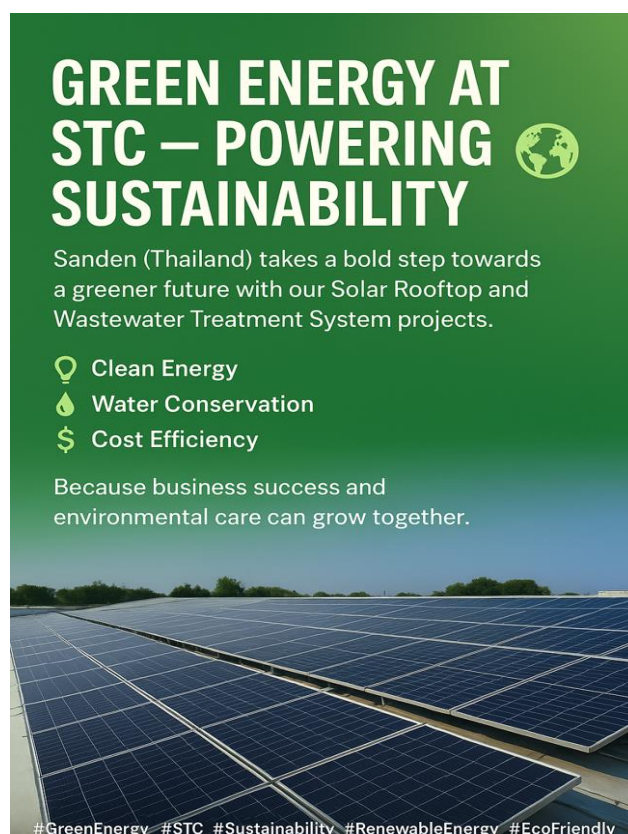
2025年9月8日
サンデン株式会社

SANDEN(THAILAND)Co., Ltd. - “グリーンエネルギー@STC”プロジェクト始動 -

2025年8月8日、サンデングループ(本社:群馬県伊勢崎市、以下、当社)のタイ拠点であるSANDEN(THAILAND)Co., Ltd.(以下、STC)は、ESGにもとづくサステナブル経営の一環として“グリーンエネルギー@STC”プロジェクトを始動しました。

本プロジェクトは、サンデングループの環境方針に基づき、タイ政府も推進している持続可能な開発目標であるSDGsに貢献する取り組みでもあります。

主要となる活動は「①太陽光発電システムの設置」「②工場排水処理システムの導入」の二つになります。



太陽光発電システムの設置では、STCにおける年間約336万パーツ(約1,530万円)の電力コスト削減と年間約750トンの温室効果ガス排出量を削減することが見込まれています。これは日本の一般家庭約300世帯分※の年間排出量に相当します。

また、工場排水処理システムの導入では、施設内における水資源の循環利用を可能にし、資源の有効活用と環境負荷のさらなる低減が期待されています。

※環境省調べ 令和5年度の全国平均(電気・ガス・灯油の合計)1世帯あたり2.47トン/年

● 主要施策

(1) 太陽光発電システムの設置

生産棟および駐車場への太陽光パネル設置により、電力消費の削減と温室効果ガス排出量の低減を図ります。

【投資、維持費】

PPA (Power Purchase Agreement)モデル活用により

費用:0パーツ

⇒PPA事業者が15年間サポート

【設置容量】

合計1,892 kWp ※

⇒第1フェーズ(生産棟):1,364 kWp

第2フェーズ(駐車場):528 kWp

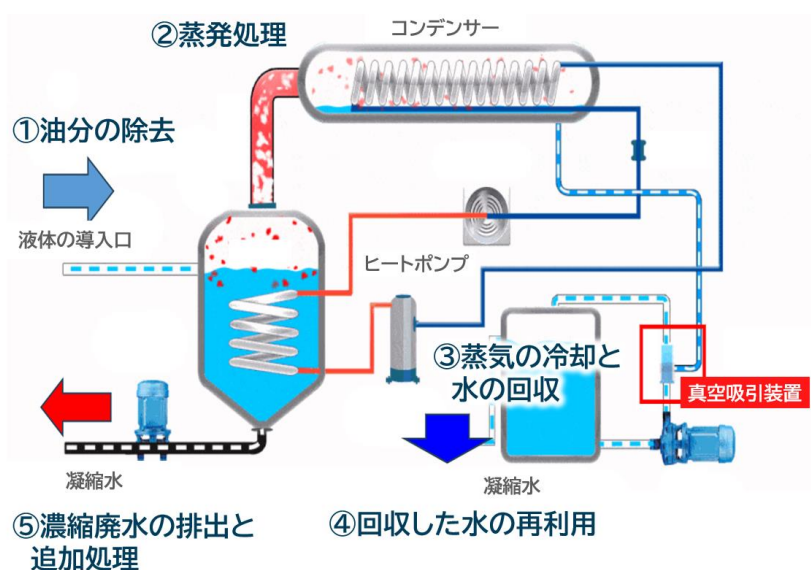
※ kWp(キロワットピーク):太陽光発電の最大出力を示す単位



(2) 工場排水処理システムの導入

環境基準に適合する工場排水処理システムを導入し、処理コストの削減と水資源の保全を実現します。処理された水は植栽の散水にも活用できます。

【廃水処理システムの概要】



● サンデンの環境戦略と今後の展望

この“グリーンエネルギー@STC”プロジェクトは、サンデングループの環境戦略を支える重要な取り組みの一つとして位置づけています。グループ全体でもカーボンニュートラル達成に向けた活動を進めており、日本国内でも群馬県伊勢崎市にある長沼工場で太陽光発電システムの設置を進めており、2026年3月の稼働を予定しています。

今後もサンデングループ一丸となり、当社の企業理念に定める「かけがえのない美しい地球を次の世代の人々に引き継ぐために、企業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動します。」を基本原則として、環境への取り組みを推進して参ります。



【参考リンク】

- ・SANDEN(THAILAND)Co., Ltd. [SANDEN \(THAILAND\) Co., Ltd.](#)
- ・サンデンのサステナビリティ-環境- [環境 | サステナビリティ | サンデン株式会社](#)

本件に対するお問い合わせ

サンデン株式会社 総務本部 広報・IR 担当

Tel : 03-5828-5582 Mail : sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com Web : <https://www.sanden.co.jp/>